

提携活動の状況

2023年11月1日

注意事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

以下に、事業展開上のリスク要因となる可能性があると考えられる主な事項を挙げますが、これらに限定されるものではありません。

- (i) 新製品開発の失敗
- (ii) 医療保険制度の改革による事業環境の変化
- (iii) 競合品や後発品の影響により、期待した成果を得られない可能性
- (iv) 第三者による知的財産の侵害等
- (v) 自然災害や火災などで、生産の停滞・遅延発生による製品供給の滞り
- (vi) 市販後の医薬品における新たな副作用の発現
- (vii) 為替レートの変動や金利動向

また、この資料には医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれていますが、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

提携実績①

2023年10月25日現在

締結年月	商品名／開発コード (一般名)	主な効能 (薬理作用)	提携企業 (提携内容)
2010年 9月	カイトロリス (カルフィルゾミブ)	多発性骨髄腫 (プロテアソーム阻害剤)	米国Amgen (導入/日本)
2011年 9月	コララン (イバブラジン)	慢性心不全 (HCNチャネル遮断薬)	仏Servier (導入/日本)
	パーサビブ (エテルカルセチド)	二次性副甲状腺機能亢進症 (カルシウム受容体作動薬)	米国Amgen (導入/日本)
	オブジーボ (ニボルマブ)	胃がん、食道がん、非小細胞肺癌、 腎細胞がん、尿路上皮がん、他 (抗PD-1抗体)	米国BMS (導出/日韓台を除く 地域)
	オレンシア (アバタセプト)	関節リウマチ (T細胞活性化抑制剤)	米国BMS (導入/日本)
2013年 4月	オンジェンティス (オピカポン)	パーキンソン病における症状の日内変動 (COMT阻害剤)	ポルトガルBial (導入/日本)
2013年 10月	デムサー (メチロシン)	褐色細胞腫の カテコールアミン分泌過剰状態 (チロシン水酸化酵素阻害剤)	米国Bausch Health (導入/日本)
2013年 12月	フォシーガ (ダパグリフロジン)	2型糖尿病、1型糖尿病、 慢性心不全、慢性腎臓病 (SGLT-2阻害剤)	英国AstraZeneca (導入/日本)

提携実績②

2023年10月25日現在

締結年月	商品名／開発コード (一般名)	主な効能 (薬理作用)	提携企業 (提携内容)
2014年 7月	ヤーボイ (イピリムマブ)	腎細胞がん、結腸・直腸がん (MSI-H) 、 非小細胞肺癌、食道がん、他 (抗CTLA-4抗体)	米国BMS (導入/日韓台)
	ONO-4482 (Relatlimab)	悪性黒色腫 (抗LAG-3抗体)	
	ONO-7122	固形がん (TGF-β阻害剤)	
2014年 7月	オパルモン (リマプロスト α-CD)	腰部脊柱管狭窄症 (経口PGE1誘導體)	Meiji Seikaファルマ (導出/タイ)
2016年 3月	ONO-9054 (Sepetaprost)	緑内障、高眼圧症 (FP/EP3デュアル作動薬)	参天製薬 (導出/全世界)
2017年 5月	メクトビ (ビニメチニブ) ビラフトビ (エンコラフェニブ)	BRAF変異悪性黒色腫、他 (MEK阻害剤・BRAF阻害剤)	米国Pfizer (導入/日韓)
2017年 8月	ジョイクル (ジクロフェナクエタルヒアルロン酸)	変形性関節症 (ヒアルロン酸と非ステロイド性炎症薬 化学結合剤)	生化学工業 (導入/日本)

提携実績③

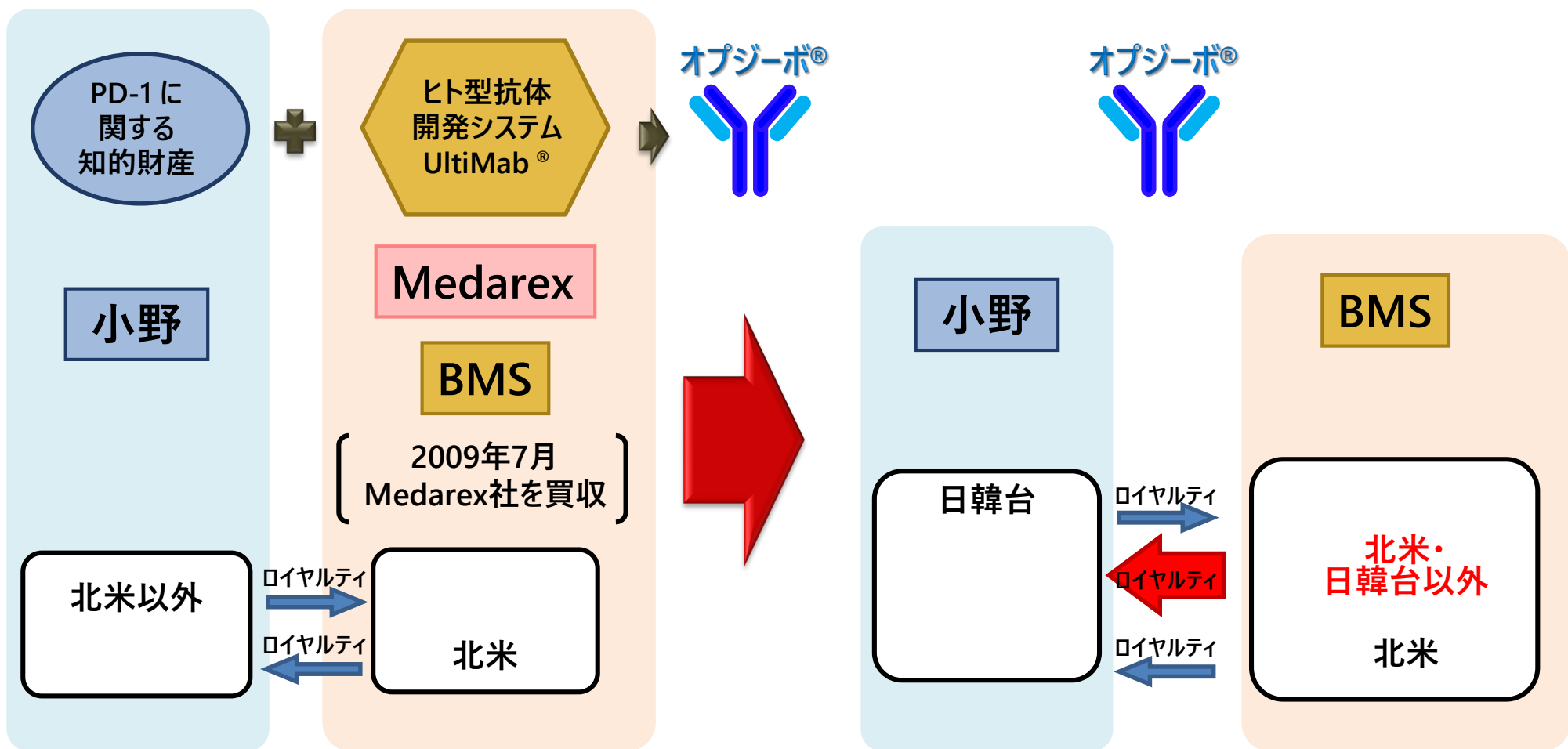
2023年10月25日現在

締結年月	商品名／開発コード (一般名)	主な効能 (薬理作用)	提携企業 (提携内容)
2019年 7月	ONO-7913 (Magrolimab)	膵がん、結腸・直腸がん、急性骨髄性白血病 (抗CD47抗体)	米国Gilead Sciences (導入/日韓台ASEAN諸国)
2020年 10月	ONO-2017 (Cenobamate)	てんかん強直間代発作、 てんかん部分発作 (電位依存性ナトリウム電流阻害/ GABA _A イオンチャネル機能増強作用)	韓国SK Biopharmaceuticals (導入/日本)
2020年 12月	ONO-7018 (CTX-177)	非ホジキンリンパ腫、慢性リンパ性白血病 (粘膜関連リンパ組織リンパ腫転座1 (MALT1) 阻害剤)	日本Chordia Therapeutics (導入/全世界)
2021年 2月	ONO-7119 (Atamparib)	固形がん (ポリADPリボースポリメラーゼ7 (PARP7) 阻害剤)	米国Ribon Therapeutics (導入/日韓台ASEAN諸国)

米国BMS社とのオプジーボ[®]の提携

2005年5月 共同研究開始

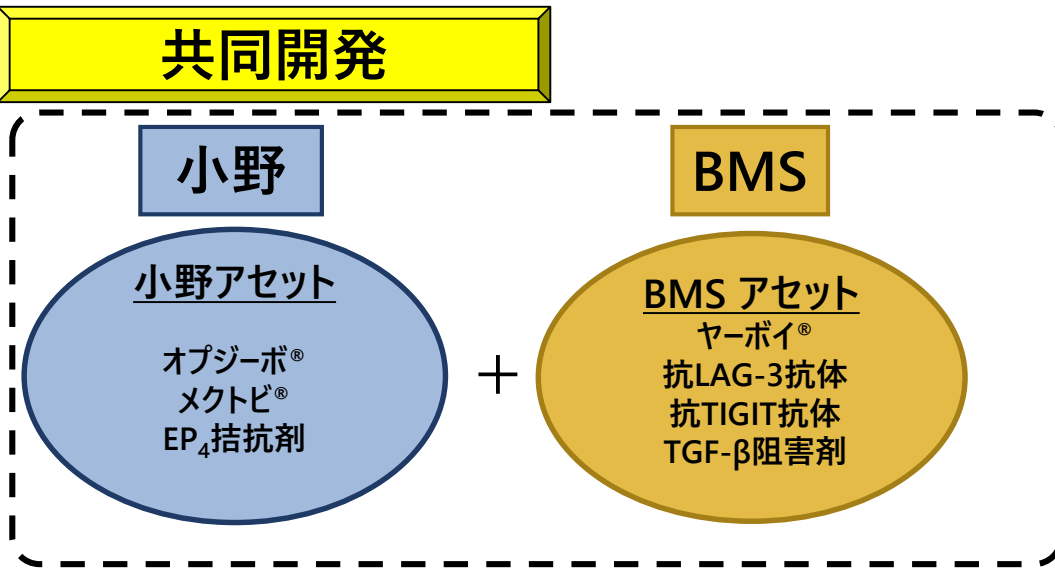
2011年9月 提携拡大



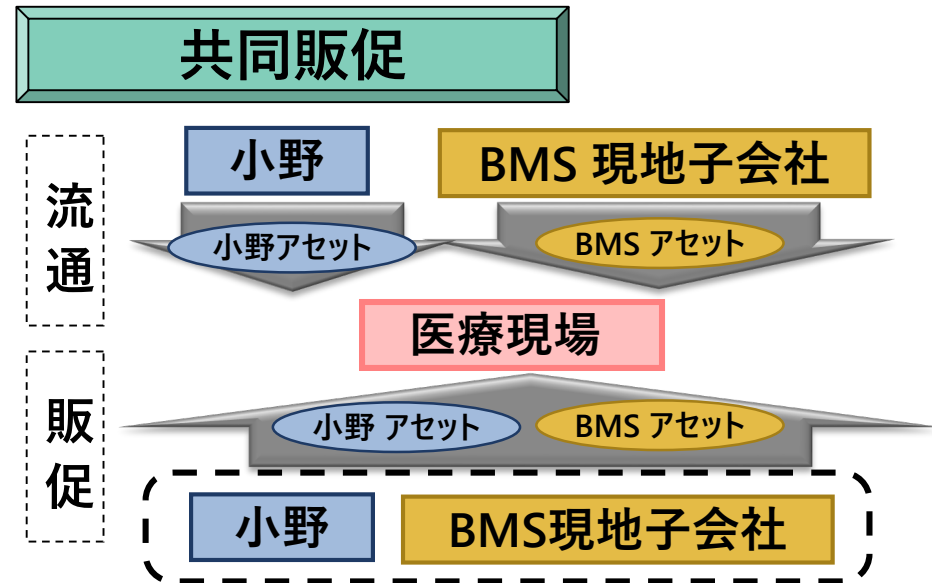
米国BMS社との日韓台における戦略的提携

- 腫瘍免疫ポートフォリオを強化
- 併用療法の開発・販促を共同で推進

共同開発

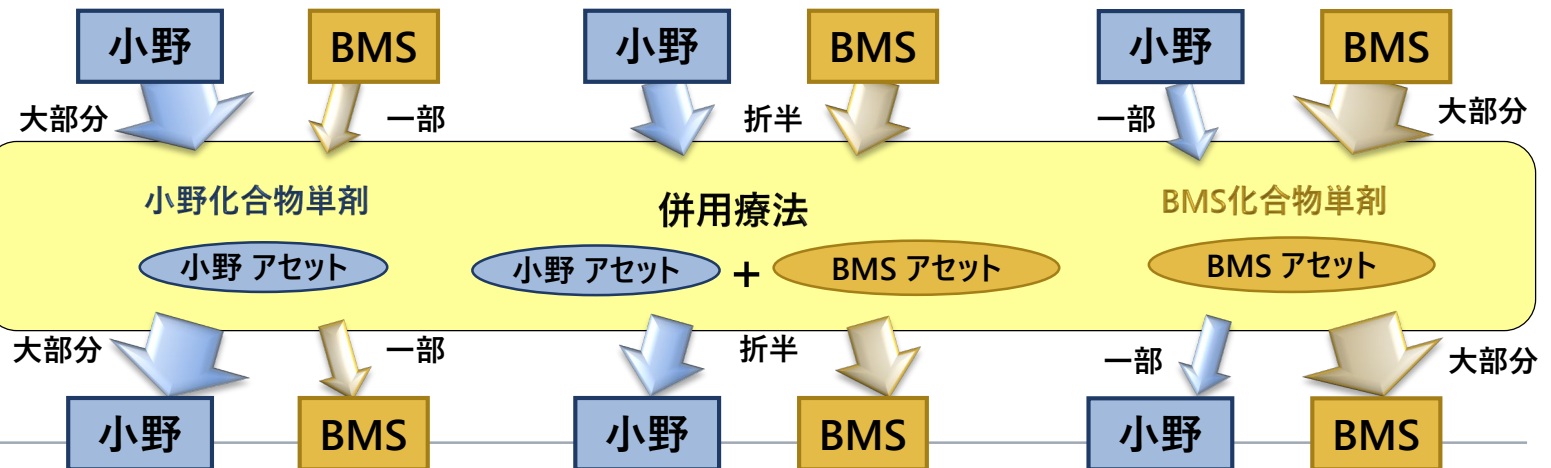


共同販促



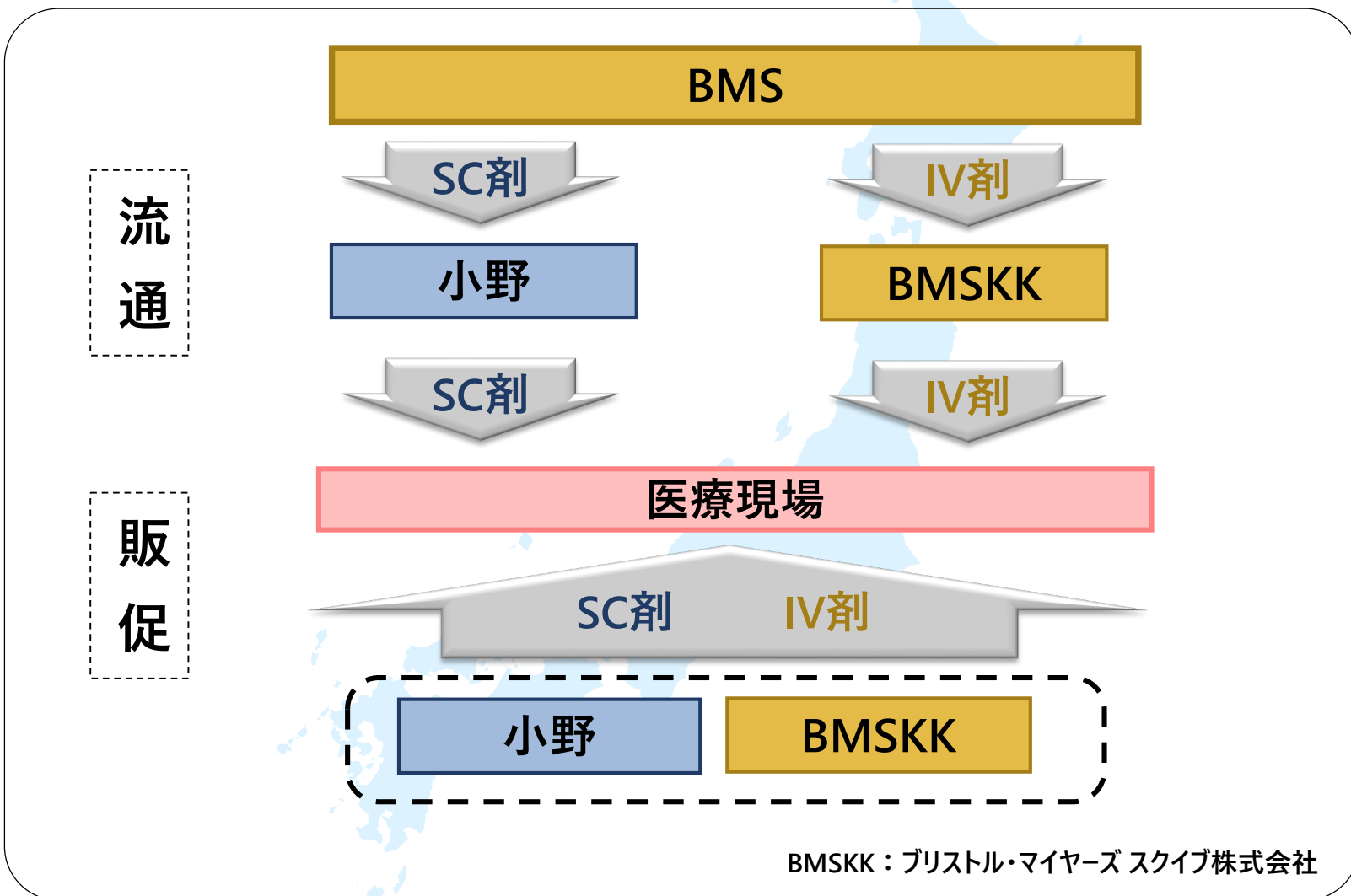
開発費負担

利益配分



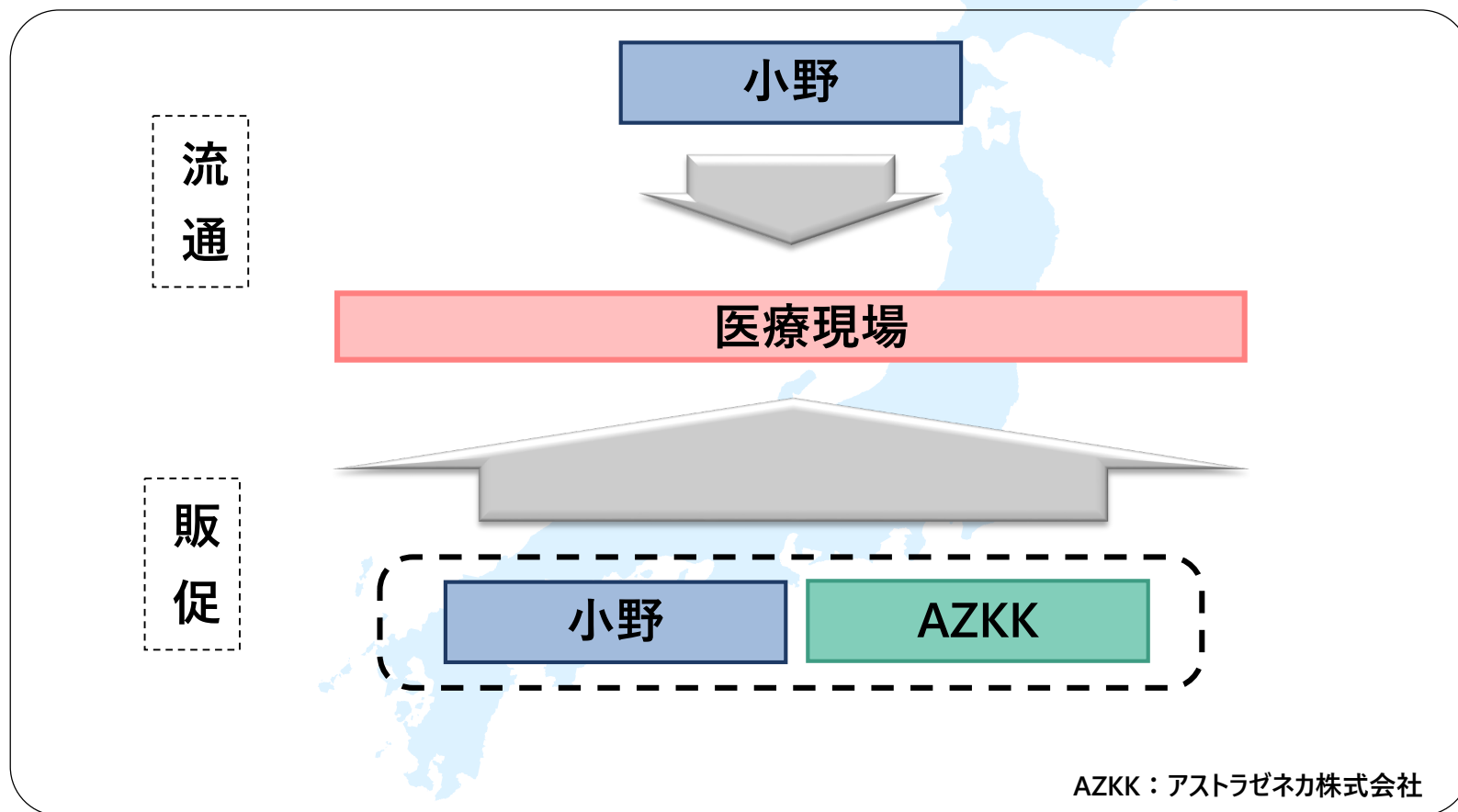
米国BMS社とのオレンシア[®]の提携

- 関節リウマチにおける炎症発生の上流を抑制する作用機序のバイオ医薬品



英国AstraZeneca社とのフォーシーガ®の提携

- 2型糖尿病治療薬として世界で最初のSGLT-2阻害剤
- 2019年に1型糖尿病、2020年に慢性心不全、2021年に慢性腎臓病に対する効能追加の国内承認取得



 **小野薬品工業株式会社**

Dedicated to the Fight against Disease and Pain